

特別講座全体像

講座拠点



早稲田大学
WASEDA University



北海道大学



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



広島大学



産総研
ともに挑む。つぎを創る。

- 先行する欧米を凌駕する取り組みを目指し、求心力のある活動基盤と推進力（モメンタム）を形成する。
 - ▶ この活動を通じ、将来の系統課題を特定し、その解決策の提示できる「系統計画・運用を支える人材」の持続的な確保につなげる。
- 本事業における人材育成では、断片的・個別的な現状を打破し、産学連携によるコミュニティを形成する。
 - ▶ これにより、若手層のスキル向上を促進し、中堅層も巻き込んでいく。

現在

大学

- 系統分野の専門家がリタイア
- ニーズ多様化への対応不足
- 若手研究者の意識・関心の把握が不十分

産業界

- ベテラン技術者の引退
- 大学からの人材供給の停滞

日本全体

- 欧米に遅れた体系的検討
- 課題特定とデータ共有が不十分
- リーダー・技術者不足への懸念

事業実施

活動基盤とロードマップ <全>

- 課題を体系化し、**目指す姿**を策定
- 現状把握（若手・中堅の意識など）
- 課題発掘、テーマ議論
 - ▶ ワークショップ

連携体制構築 <全/拠>

- 横串となる連携体制へ構築
- 産学の意識共有/連携の深化
 - ▶ 研究会

研究活動への反映 <拠>

- 推進コアメンバーのチームアップ
- 学生・若手技術者の参加促進
- 技術ギャップ解消への研究テーマ設定

海外機関との交流

- 海外研究機関、大学、国際会議（IEC、CIGRE等）

事業終了時点

系統解析分野の
活動基盤整備とモメンタム創出

OUTPUT

- 活動基盤 (Web、研究会、コンソ)
- 課題と人材育成のロードマップ
- 標準モデル
- 共同研究施設利用スキーム案 (リサーチインフラ)
- オンデマンドマテリアル
 - 基礎技術伝承コンテンツ
 - 先端技術普及コンテンツ
- 新たな研究テーマ、アイデア事例
- 人材育成戦略案
- 国際活動事例数 (IEC、CIGRE等)

持続的
モメンタム

- 持続的体制構築
- NEDO・PJ形成等

将来の姿 (アウトカム)

電力システムの計画・運用を支える系統解析技術の維持・発展を目指すコミュニティ

- システムの変化対応
- 新技術対応
- 持続的人材確保



リーダー・技術者の輩出

- 電力システムの計画・運用の技術的基礎、分析力
- 将来制度設計への参画
- 国際活動への参画



参加者募集

- 各拠点からの勧誘
- パワーアカデミー等のNW活用

ワークショップ

- 意見交換・共有の場
- 目指す基盤のシード

研究会

- 取組結合の場のイメージ
- 各中核者が技術交流する場

セミナー等

- スキル向上の機会創出
- 人材発掘チャンネル創出

若手・中堅を巻き込み、
スキルレベル等でチャート評価

コアメンバー会議

- 全拠点の中核者が参加し、進捗管理、実施プランのすり合わせ等を実施

全：全拠点・全体での検討、拠：各講座拠点での検討